

「網をおろして魚をとりなさい」(ルカ5:4)

今年の春、私は、小学校時代からの野球部のチームメイトで親友の神馬君に連れられて、ジョセフ(9)と3人で津軽海峡に出ました。釣りのプロの神馬さんの言う通り、深さ100mで釣り糸を垂れると40分の格闘の末、巨大な鯛が釣れました。ジョセフが測ると80センチ。神馬君は「こんな鯛は釣ったことがない」と大喜び。80センチのブリは釣ったことがあるものの、こんな大きな鯛は無いのだそうです。私もうれしかったですが、でも本当の意味でそのすごさが分かったのは港に戻ってからです。集まった地元の漁師さんたち2人は、「それはすごい。釣ったことがない」「俺は、最高でも70センチだよ。すげーなー」とのことでした。「そうなんだー」と思いました。うろこを数えると15歳。皆で食べましたが、とてもおいしかったです。

「これから後、あなたは人間をとるようになるのです」(ルカ5:10)。今回、私はただ、釣りのプロの神馬君の言う通りに釣り糸を

下ろしただけです。人生の師匠のイエス様の言われる通りに素直に網を下ろしていったら、すごいことが起こるのだなーと改めて思いました。

ただ、素直に！

神馬君とジョセフとの釣りは2年越し、4度目のチャレンジではありました。波が荒れ、4回のうち、2回は外海には行けませんでした。時間も忍耐も祈りも必要とは思いますが、でも、ただ、素直に！と示されます。日本の霊的なムーブメントに何か貢献できるように、一層、人間をとる恵みにあずかれるように祈りました。

今年も素敵なコンベンションを与えてくれた主と皆さんに感謝です。そして来る3年ぶりのサマーキャンプ、主が霊的なムーブメントに用いてくださるように、ぜひご参加、お祈りのほどよろしく願います。

6月の恵みの雨が終わり、緑と成長の7月、初夏のシーズンへ。新たな季節に、皆様の健康と、神様からのますますの祝福を祈っています。

感謝しつつ

稲葉 寛夫



80センチの大鯛に喜ぶ師匠の神馬裕司君と弟子の筆者